

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:2023年3月 8 日

事業所名 PARC(パルク)ひがしおおさか

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2	職員の配置数は適切である	○			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		絵カードの掲示やお子さまにとってわかりやすい視覚支援を用いています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		お子さまに合わせて活動に取り組みやすいように環境設定を行っています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		週1回は必ず行っている。必要に応じて適宜開催しています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			保護者の方により分かりやすく伝わるように努めます。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		専門職からの意見も取り入れ行っています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		お子さまの興味感心を大切にし、取り組んでほしい課題の提案も行っています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		状況に応じて組み合わせています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼時に、前回のお子さまの様子を確認しながらどのような活動に取り組むのか、どのような役割が必要なかの確認を行っています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		お子さまの変化だけではなく、保護者の方からお伺いした内容も共有しています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		支援の実績がございません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○		支援の実績がございません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		コロナ禍ため実施できていません。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○			
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○				
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○				
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		専門職との連携を行っています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		コロナ禍のため実施できていません。オンラインでの実施を検討します。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		コロナ禍のため実施できていません。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○			
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		食事の提供がございません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		事業所内で共有を行い、対策等の検討を行っています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 PARC(パルク)ひがしおおさか(児発) 保護者等数(児童数) 34 回収数 17 割合 50 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	17	0	0	0	・2組までなので集団の施設に比べ広いと思います。	
	2 職員の配置数や専門性は適切である	14	1	0	0	・一人に一人は先生がついてくださっています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	17	0	0	0	・トイレにも段差がなく幼児でも使いやすそうだと思います。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	17	0	0	0	・いつもキレイで消毒もされている感じです。 ・粘土、しゃぼん玉など子供たちが室内で汚す教材があってもとても清潔で気持ち良い。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	15	1	0	1	・1項目ずつちゃんと聞き取りをして計画を作成してくださっています。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内	14	1	0	1	・具体的かどうかはよくわかりません。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	13	2	0	1	・沿っているところもあれば沿っていないところもあるかと思えます。	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	12	3	0	2	・色々楽しめるプログラムをしてくださっています。 ・子どもが慣れてくると、教材を変えたり遊具の使い方を変えたり、子どもに合ったペースで活動内容を工夫していただいています。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	5	0	5	6	・パルクでの交流はないですが、幼稚園に通っているので気になりません。	
適切な 支援の 提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	17	0	0	0	・何時も丁寧に説明して下さります。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	17	0	0	0	・成されていると思います。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われている	9	1	3	4	・よくわかりません。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	16	1	0	0	・できているかと思えます。 ・スタッフが違っても、情報の共有ができていて、とても安心して相談ができ、実際に助言していただき改善された。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	14	2	1	0	・いつもお話を聞いて下さりアドバイスを下さり助かっています。	今後定期的に専門職からの評価・現段階でのアプローチ方法のご提案を行っていきます。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	3	2	7	5	・保護者会はなかったと思います。 ・就学について、先輩ママさんの話が聞ける機会があればうれしいです。 ・他の父母さんやお子さんとのかわり、ほぼありません。	オンラインでの開催を検討します
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	10	0	0	7	・よくわかりませんがされていると思います。	
	17 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされている	14	2	0	1	・配慮してくださっていると思います。	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	15	0	0	2	・お便りやHPなど定期的に発信してくださっています。 ・ブログ読ませていただいています。	
19 個人情報の取扱いに十分注意されている	14	0	0	3	・されているかと思えます。		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	11	1	1	4	・感染症対応の説明はありましたが、緊急と防犯の説明はなかったかもしれないです。	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	0	0	3	13	・避難訓練等の訓練はなかったと思います。	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	17	0	0	0	・楽しんで通わせていただいています。 ・毎朝自分から、外へ進んでいきとても楽しみにしている。 ・通所じゃない日でも「今日パルク行きたい！」と言うほど楽しみにしています。	
	23	事業所の支援に満足している	15	1	1	0	・満足しています。 ・これからもお世話になります。	